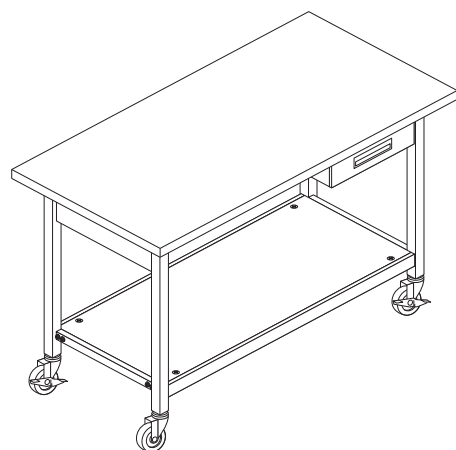


中量作業台移動式 [KB] 重量作業台移動式 [KWB, GWB]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げ下さいますとありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客さま相談室までご連絡下さい。



Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

フリーダイヤル
お客様相談室 ☎ 0120-575101

この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 天板の等分布耐荷重(天板全面に均等に物を置いた場合)は、
KWB・KB作業台 350kg
GWB作業台 500kg
積載荷重は、天板の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- キャビネットの引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。
- キャビネットの引出しを引いたまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 可動部(キャビネット、キャスターなど)の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 移動式作業台を台車や運搬車のかわりに使用しないで下さい。
- 移動式作業台を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロック位置にして下さい。
- この製品を移動するときは、載せてある物を全ておろし、キャスターのストッパーを解除して長辺方向に複数でゆっくり行って下さい。ただし、引出しのある物は鍵をかける等して、引出しが飛び出ない様にして移動して下さい。短辺方向に行いますと転倒の恐れがあります。ただし、床に段差のあるところを移動する時は、載せてある物を全ておろし、天板を持ち複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱くと破損や事故の原因となります。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。

- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった器具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- メラミン化粧板は比較的衝撃にもろい性質がありますので、衝撃を加えますと損傷の原因となります。
- キャビネットの鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品等は保管しないで下さい。
- キャビネットの鍵を掛けるときは全ての引出しを確実に閉めて下さい。
- キャビネットをご使用になる前に鍵番号等は控えて下さい。
- キャビネットの鍵を紛失した場合は、鍵番号を確認して、購入先を通じてご注文下さい。(有料となります。)
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- キャスターは床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布で拭きして下さい。

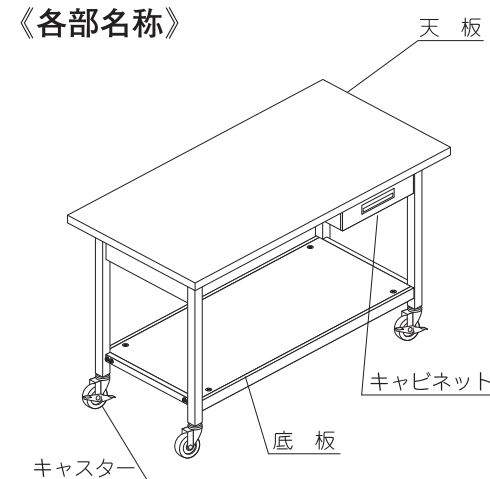
汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

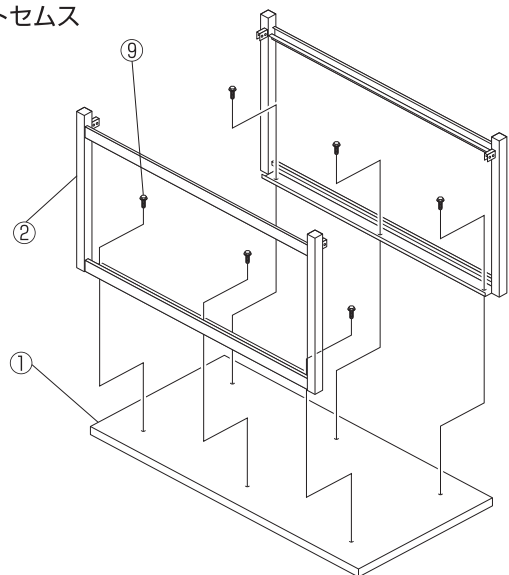
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

《各部名称》

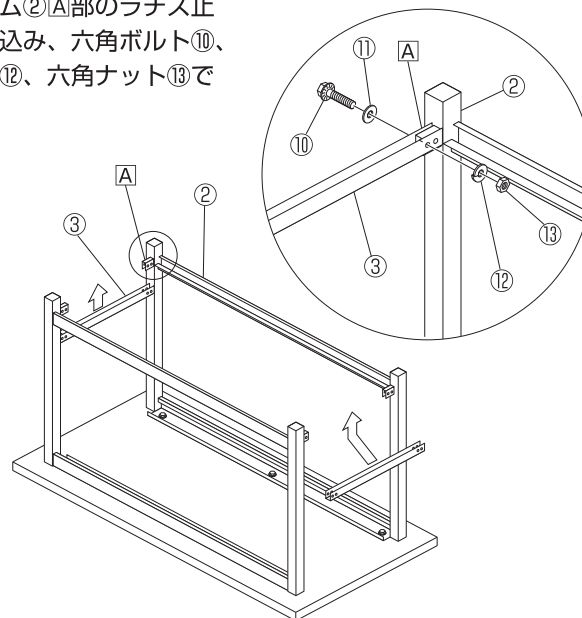


KB・KWB・GWBの作業台組立て方法

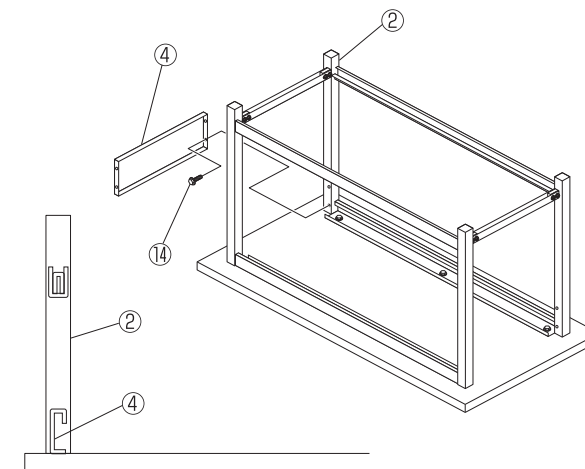
①裏返した天板①の上に、脚フレーム②を前後方向に置き、六角アプセットセムス⑨で仮止めて下さい。



②ラチス③を脚フレーム②A部のラチス止め金具に下から差し込み、六角ボルト⑩、平座金⑪、パネ座金⑫、六角ナット⑬で仮止めて下さい。



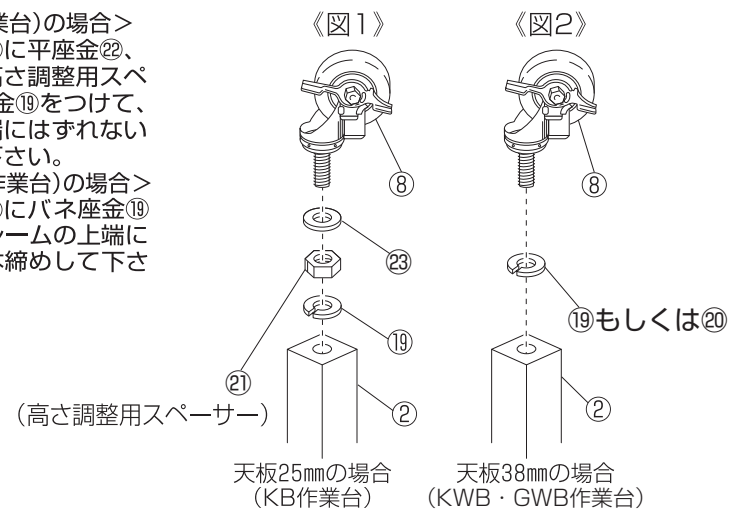
③側パネル④を脚フレーム②の天板に近い所に六角アプセットセムス⑭で仮止めし、全てのボルトをはずれない様に本締めして下さい。



④自在キャスター⑧を付属のスパナで、脚フレームの上端に取付けて下さい。

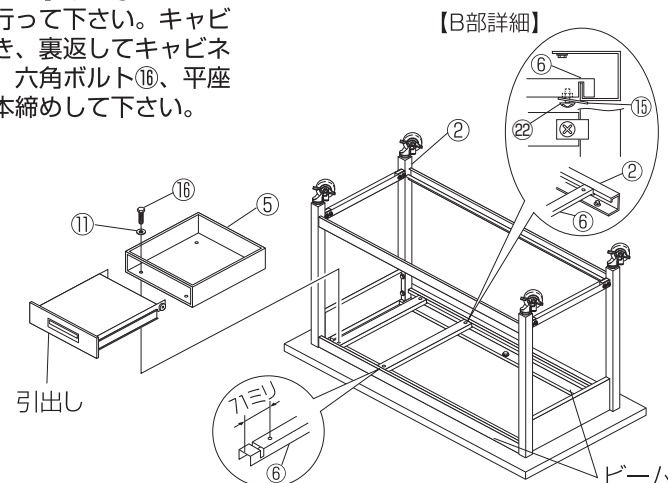
図1 <天板25mm(KB作業台)の場合>
自在キャスター⑧に平座金⑲、六角ナット⑳(高さ調整用スペーサー)、パネ座金㉑をつけて、脚フレームの上端にはずれないように本締めして下さい。

図2 <天板38mm(KWB作業台)の場合>
自在キャスター⑧にパネ座金㉑をつけて、脚フレームの上端にはずれないように本締めして下さい。

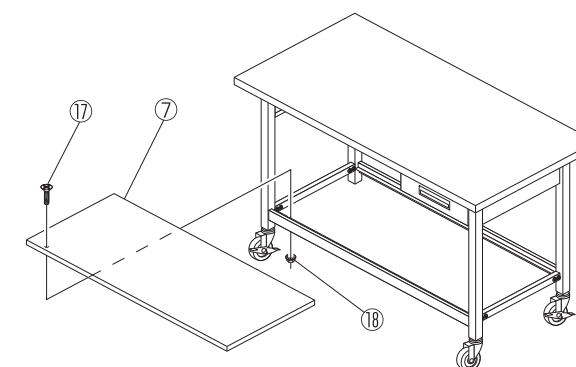


⑤<キャビネットが取付く場合>

脚フレームビームの任意の位置にキャビネット吊金具⑥をセットし、キャビネット吊金具の後方(B部詳細)にトラス小ネジ②②、止め金⑬⑬で浮き上がり防止を行って下さい。キャビネット⑤の引出しを抜き、裏返してキャビネット吊金具の上に置き、六角ボルト⑬⑬、平座金⑪⑪ではずれないように本締めして下さい。



⑥本体を起こし、底板⑦を脚フレームの上ののせて皿小ネジ⑰、セレート付フランジナット⑱ではずれないように本締めして下さい。



部
品
明
細

品番	品名	1台分数量					
		KB-096 KB-097 KB-127	KB-157 KB-187 KB-189	KWB-096 KWB-098 KWB-128	KWB-158 KWB-188 KWB-189	GWB-128	GWB-188 GWB-189
1	天板	1	1	1	1	1	1
2	脚フレーム	2	2	2	2	2	2
3	ラチス	2	2	2	2	2	2
4	側パネル	2	2	2	2	2	2
5	キャビネット	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
6	キャビネット吊金具	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)
7	底板(合板)	1	1	1	1	1	1
8	自在キャスター	4	4	4	4	4	4
9	六角アプセットセムス(M8×18ℓ)	4	6	4	6	4	6
10	六角ボルト(M8×45ℓ)	8	8	8	8	8	8
11	平座金(M8)	8(12)	8(12)	8(12)	8(12)	8(12)	8(12)

品番	品名	1台分数量					
		KB-096 KB-097 KB-127	KB-157 KB-187 KB-189	KWB-096 KWB-098 KWB-128	KWB-158 KWB-188 KWB-189	GWB-128	GWB-188 GWB-189
12	パネ座金(M8)	8	8	8	8	8	8
13	六角ナット(M8)	8	8	8	8	8	8
14	六角アプセットセムス(M6×15ℓ)	8	8	8	8	8	8
15	止め金(キャビネット用)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)
16	六角ボルト(キャビネット用 M8×15ℓ)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)
17	皿小ネジ(M6×20ℓ)	4	4	4	4	4	4
18	セレート付フランジナット(M6)	4	4	4	4	4	4
19	パネ座金(M16)	4	4	4	4	-	-
20	パネ座金(M20)	-	-	-	-	4	4
21	六角ナット	4	4	-	-	-	-
22	トラス小ネジ(M8×12ℓ)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)
23	平座金(M16)	4	4	-	-	-	-